

トシコー先生ずかん

毎回様々なトシコーの先生を特集するこの企画。
今回の「トシコー先生ずかん」では、
トシコーOBの2名の先生にインタビュー。
かつてトシコー生だった先生方の、思い出に迫ります！

No.004 吉川広輝先生&根津匠太郎先生

Q.先生ごろの柏苑祭はどのようなものでしたか？

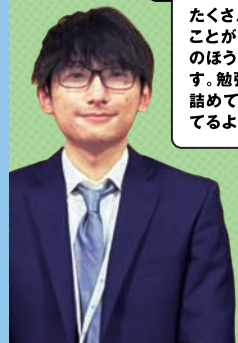
当時は視聴覚のブロック長をやっており、学校を挙げて来場者一万人超を目指し、気合いをいれて取り組んでいました。成城学園前駅でピラを配るなどした記憶があります。

Q.当時の柏苑祭の思い出はなんですか？

とにかく大変だった思いが強いです。ずっと放送室に籠って連絡やBGMを流し、当時は今と違い視聴覚ブロック長が柏苑祭のPVも作っていたので、そこもとても苦労しました。また、テニス部に所属していたため、横濱店でポップコーンもやっていた。

Q.最後に、トシコー生に一言お願いします！

たくさん友達を作ってください！今でも会うことがあります。中学や高校時代の友達のほうが、大学の友達よりも仲良くしています。勉強面では、好きな教科をとにかく突き詰めて、負けないぞ！という熱い思いを持ってのようなものを作ってください。



吉川 広輝 先生
在学 中学55期
高校63期
年齢 25歳

Q.先生ごろの柏苑祭はどのようなものでしたか？

自分が在学していたころの柏苑祭は、今は少し違い生徒や他校の友達と楽しみ、「俺の学校はこんな感じだよ〜」というどちらかというと生徒同士に向けたものでした。

根津先生のお母さんには、「The文化祭だね」と言われたとか…！当時は、吹奏楽部や鉄道研究部が柏苑祭賞を取っていたそうです。

Q.当時の柏苑祭の思い出はなんですか？

中学生の時にキング牧師のスピーチを体育館で発表したことや、柏苑祭のフィナーレとして開催されていた「宴夜祭」が楽しかったです。

Q.最後に、トシコー生に一言お願いします！

在学中の期間に、自分を他者に説明してもらおうときにこれは外せない！というキーワードを作ってください。部活や趣味など、好きなことに注ぎ込めるようにしてください！



根津 匠太郎 先生
在学 中学46期
高校54期
年齢 33歳

吉川先生、根津先生、ありがとうございました！

今年の柏苑祭賞のゆくえは…？

10/26(水)、柏苑祭賞の表彰が校長室にて行われました。受賞団体は写真左から、中2学年展示(校長賞)、鉄道研究部(文化部門)、中高ゴルフ部(一般展示部門)、中高吹奏楽部(舞台部門)、JusHi(芸能部門)という結果に。どの団体も素晴らしい展示でした！おめでとうございます！



EVENTS INFORMATION ※詳細は学校ホームページで発表いたします

ミニ説明会 & 帰国生説明会

要予約

11/30 水 1/14 土

10:00▶11:30

ミニ見学会

要予約

12/17 土~12/27 火 ※日時はお選びいただけます

※各種イベントは、状況により変更となることがあります。最新情報は学校ホームページ(<https://www.tcu-jsh.ed.jp>)をご確認ください。

東京都市大学
付属中学校・高等学校

小田急線 成城学園前駅より徒歩10分
東急田園都市線 二子玉川駅よりバス20分
東京都世田谷区成城1丁目13番1号
TEL 03-3415-0104 FAX 03-3749-0265
お問い合わせはこちら info@tcu-jsh.ed.jp



T-Scope

東京都市大学 付属中学校・高等学校
TOKYO CITY UNIVERSITY JUNIOR AND SENIOR HIGH SCHOOL

編集:生徒会新聞委員会
2022.11.17発行

vol.14



Cover
2022年柏苑祭
実行委員の皆さん

Focus 柏苑祭、 総カブレゼン大会!

T-Scope (ティースコープ) とは

生徒会新聞委員会が毎月1つのテーマにフォーカスし、
ここでしか紹介できないトシコー生のリアルを発信する情報誌です。

3年ぶりに一般公開も含めた開催となった柏苑祭。イベントから展示まで、当日の大盛り上がりの様子を新聞委員がプレゼンします！

柏苑祭、総力大奮闘、my wishes come true.



《高1展示》

本格派縁日タイム |

高1展示では射的や輪投げ、的当てがあり、本当のお祭りのような展示で、小さい子から大人まで全員が楽しめる場所になっていました。実際に体験して本当にお祭りに行ったように感じられ、とても面白く、友達とも楽しく体験できました。特に射的はリアルなお祭りで使われているような本格的なセットで、とても工夫されていて面白かったです。そして、一つ一つを体験する前に、先輩方がコツなどを教えてくれてより楽しむことができました。

中学1年C組 谷口 瑠唯



《中3展示》

行列のできるVSアトラクション |

中3は、VS嵐を模倣した体験型展示や、オリジナルのドラマ、クラスのテーマに沿った模造紙の掲示を行っていました。教室内の雰囲気は、とても明るくにぎわっていて、お客様もとても楽しんでおり、外にも行列ができて大盛況でした！狭い教室をうまく利用して、3つのアトラクションも設置されていました。また、僕は運営の方にも少し携わり、お客様が楽しんでいる様子を身近に感じることができました。

中学3年A組 中島 巧登



《アイスホッケー部》

夢の柏苑祭賞、獲得へ!! |

アイスホッケー部は、ハンドリングとシュートの体験と、防具やルール説明の展示などを行っていました。在校生も一般の方も多くの方が訪れていて、シュート体験などをとても楽しんでいました。例年、柏苑祭賞は吹奏楽部や鉄道研究部がとっていますが、今年はアイスホッケー部もあるのではと僕は密かに期待しています。

中学2年B組 笠原 大輝



《中1発表会》

ミッションを乗り越えろ! |

初日の午後、アルマタホールで行われたクエストエデュケーションの中間発表。中1が行っているクエストエデュケーションは、企業から出されたミッションに対し答えを考える、というものです。例えば、「オカムラ」からは【多様な人の本気を引き出す空間革命を実現せよ。】というミッションが与えられました。難しそうですが、中1たちは元が同じミッションとは思えないような様々な答えを考え出していました。小さいトラブルも見事に乗り越えた中学1年生、最終発表が楽しみです！

中学2年D組 青山 紀



《中高将棋部》

初心者から部員まで大盛況!! |

中学部長の中務将太郎さん(中3)と一瀬健さん(中1)に話を聞きました。「対局用の将棋盤や駒など、普段よりも多くの資材を集めるのに手間がかかった。現在、将棋部の部員は10人程度と少ないため、とにかく将棋好きの人を集めたい、柏苑祭を通して部の活気を取り戻したい」と部長の中務さん。一瀬さんは「僕にとっては初めての柏苑祭。盛り上がってほしい」と話していました。迎えた柏苑祭当日、将棋部の対局はかなりの席が埋まっていて、来訪者が楽しげに指導を受けながら部員との対局に臨んでいました。将棋好きの小学生の親子連れから大人まで、幅広い世代の人たちが参加して大盛況に！指導対局以外にも、将棋部員同士の公開対局も行われていて、参加者は対局の様子を真剣に見守っていました。将棋好きも初心者も楽しめており、将棋部の部員の増加にも期待できそうです！

中学1年A組 高尾 真樹



《中高美術部》

模擬店からの大転換 |

今年は模擬店の実施が直前で中止となり、模擬店を計画していた団体は企画を変更することになりました。美術部も今年こそ模擬店を出店予定でしたが、できなくなってしまったため、展示やデッサン体験、模型の展示などへ変更していました。4階であったこともあり、静かな美術室では、模型を作っている部員も。模型は入り口にあった時計台を元としたもので完成度は高かったが、設計ミスがあったようで2日目は作り直しをしていました。

高校1年D組 武光 志挺



《中高生物研究部》

工夫が光る! 実験と展示 |

生物第一実験室で行われていたカツオの解剖は、午前・午後ともに大盛況！僕は午後の部に参加したのですが、解剖の前にクイズやその魚に関することを身近なものに当てはめてみるなど、小さい子でもわかるように工夫されていました。2階の展示コーナーは、部員の研究成果を展示していました。クイズラリーでは、自分は10問中2問しかわかりませんでした…(笑)。子供から大人まで愛されている理由は、細かな工夫の積み重ねということがわかりました。

中学3年D組 坂爪 悠真